

予算決算委員会総務文教分科会会議記録
(補正予算審査)

1. 開催日	令和3年12月1日(水)
2. 場所	議員協議会室
3. 出席議員	渡辺拓道座長、大上和則副座長、原田豊彦委員、 隅田雅春委員、安井博幸委員、森本富夫議長
4. 欠席議員	なし
5. 会議に付した事件	議案第74号 令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算(第15号)
6. 議事の経過	<p>渡辺座長 開議宣告</p> <p>■議会事務局 日程第1 議案第74号 令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算(第15号)</p> <p>【主な説明】 補正予算書に基づき説明</p> <p>【主な質疑】</p> <p>隅田委員 議会費について、議員辞職による政務活動費の精算というのは、今回ではなくして、年度末に出てくるという認識でいいのでしょうか。その辺りの説明をお願いしたいと思います。</p> <p>議会事務局 議員辞職により政務活動費については、実績報告を提出いただき、精算をしておりますが、政務活動費については、全体に関わる部分ですので、最終的な精算につきましては年度末でさせていただきたいと思っております。</p> <p>安井委員 国会でも話題になっているんですけども、議員辞職により毎月の報酬というのは日割りとかになるんですか。その辺りの説明をお願いします。</p> <p>議会事務局 議員報酬については、辞職等があれば、在職日数に応じて日割り計</p>

算を行っています。

■教育委員会（生涯教育）

日程第1 議案第74号 令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算（第15号）

社会教育課

【主な説明】

補正予算書に基づき説明

【主な質疑】

隅田委員

東京2020オリンピック・パラリンピックホストタウン事業について、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、直接交流が出来なかったということで帰国後のオンラインでの交流になったということですが、そのオンラインでの交流の状況等について簡単に説明をお願いします。例えば、どこの小学校で、何名ぐらいの児童がそれに参加し、相手はどうだったのか。その際、児童からどのような質問があったのかといったふうなことを、簡単に結構ですので交流の状況を説明していただければと思います。

教育委員会

まず、プエルトリコにつきましては、本年2月のオリパラが始まる前に、事前交流ということでオンライン交流をさせていただきました。事後交流につきましても篠山小学校の6年生の児童約30名と教職員の方を含めまして、相手国プエルトリコの出場選手、また、オリパラ協会の委員さん、関係者の方とオンラインを通じて、オリンピックの出場の感想であるとか、日本についての感想、また選手村での感想など、こちらから児童を通じてお伺いするようなことになりました。またプエルトリコのほうからも、児童に今の日本の勉強はどうですかというような御質問もいただきまして、非常に児童さんも積極的に質問いただくなど、オリパラを通じて国際交流が出来たのではないかと考えております。

台湾につきましても2月に市卓球協会の方と、事前にオンライン交流させていただいておりまして、事後にもまた卓球協会の会長さん含めて会員4名の方と交流をさせていただきまして、同じように、日本にいられて、日本の夏はどうでしたか、オリンピックに出場されてどうでしたか、といったようなことをこちらから質問させていただきま

して、台湾のほうからも日本の今のコロナの状況であるとか、そういったことも質問を受けました。台湾のほうにつきましては、選手の方やその奥さん、またオリパラの委員の方や台湾の議員の方も、一緒に同席されるなど、関係者の方がオンライン交流されて、非常に有意義なオンライン交流が今回出来たのではないかと考えております。

隅田委員
教育委員会

その際の通訳は、国際理解センターにお願いされたのでしょうか。通訳に関しましては、それぞれ相手国の御事情であるとか、特にコロナの状況もありますので、相手国の今の感染状況などをよく御存じであります台湾につきましてはブランドスケープさん、プエルトリコにつきましては、ことばインターナショナルさんということで、昨年度に引き続き、同じ業者に委託をさせていただきまして通訳であるとか、そのオンライン交流に向けての段取り、調整等お世話になっております。

渡辺座長

今資料を配付させていただいたんですけども、それについては保健体育施設費の支援金関係の計算式を示していただいておりますので、あわせてごらんいただきながら、御質問いただけたらというふうに思います。

安井委員

保健体育施設費について、総合スポーツセンターと西紀運動公園のコロナ感染症による支援金ということで今、資料をいただいて、その計算方法についてはよくわかりました。先ほど国から補填があったらその分を減額して支援するという説明だったと思うんですが、国からの支援がいつごろあるかいうことはわかっているのでしょうか。

教育委員会

国の持続化給付金については、営業の売上げが50%減という要件がありますので、それには該当しないということになっています。現在指定管理者のほうには、県の営業時間短縮に係る支援金というのを、指示をしておりますので、御手元の資料にも書かせていただいておりますが、スポーツセンターにつきましては、139万4,000円が対象になります。現在手続を完了しまして、入金が11月19日に済んでおります。

また西紀運動公園につきましても、営業時間の短縮要請に係る支援金が95万2,000円ということになっており、その入金が完了しておりますので、現在予算上は、スポーツセンターにつきましては、影響額が481万4,737円ということですので、これに定額の0.9を掛けさせていただいて、10万円未満は切捨てで430万円となっております。加えて感染予防対策経費として一律10万円を支援し

まして、予算上440万円ということになっておりますけども、今回、県の時短要請の協力金が139万4,000円ということになりますので、その分を差し引いた額で支援していきたいと考えています。

西紀運動公園につきましても同様に、影響額が368万7,371円ということになりますので、定率の0.9をかけさせていただいて330万円。それに、一律の10万円の感染予防対策経費を足しまして340万円の予算上の計算になります。95万2,000円を差引きまして、244万8,000円を支援していきたいと考えております。

安井委員 スポセンは440万円、運動公園は340万円となっているけども、もう実際は、既に11月19日に県からの支援金が振り込まれているから、例えば次の補正予算でまたそれが調整されると理解していいんですか。

教育委員会 現在予算要求ベースではこの金額になっていますので、不用額につきましては、臨時交付金の関係でございますので、財政担当課と協議をしまして、そちらでどのような形をとっていくかというのは今後検討していくことになると思います。

隅田委員 支援金の計算なんですが、例えば11月19日に入金済みというのは、10月末までの分を11月19日に入金されて、11月分はまた12月に入る見込みというような理解でいいのでしょうか。

教育委員会 県の営業時短の協力金の分は、9月30日までの分ということになっておりますので、10月以降の支援については、現在、緊急事態宣言も解除され、特段規制がありませんので、そういった支援はないと考えております。

隅田委員 もう1回確認ですが、この支援金額は9月末までに対するもので、緊急事態も解除になったので、10月以降はそういった支援はないということですか。

教育委員会 9月30日で緊急事態宣言等も解除されておりますので、そこまでの営業時間の短縮要請に基づく支援金と捉えておりますので、それ以降については、今後どういう動きになるかわかりませんが、現時点で県のほうで示されたものはないと認識しております。

渡辺座長 この支援金で、指定管理者のほうも助かるのではないかと思うわけでございますけども、この際、10月以降の施設の利用状況についてお伝え願えたらうれしいと思います。

教育委員会 9月末で緊急事態も解除されまして、今まで市外の方の利用を停止

するなど使用制限をずっとかけてきておりましたけども、現時点では、そういった使用制限を解除しておりますので、現在、市内の方も市外の方も御利用いただいているという状況ですので、特段利用者数が減っておるといような状況は把握しておりません。

渡辺座長 ほぼ、コロナの影響がある前の状況まで戻っていると理解させてもらったらいいんですか。

教育委員会 実際の数字はまだ把握出来ておりませんので今後調査を進めたいと思っております。ただ、今後は、やはり規制緩和していますので、利用者数が従来の利用者数に戻っていくと考えております。

渡辺座長 また、いろいろと状況把握をよろしくお願ひしたいと思ひます。

■教育委員会

日程第 1 議案第 7 4 号 令和 3 年度丹波篠山市一般会計補正予算（第 1 5 号）

教育総務課・東部学校給食センター・西部学校給食センター

【主な説明】

補正予算書に基づき説明

【主な質疑】

安井委員 西部学校給食センター管理費について、工事請負費なんですけど、今 3 基あるボイラーは、3 基とも同じときに導入された同じものが三つあると理解したらいいんでしょうか。

教育委員会 そのとおりでございます。

安井委員 その耐用年数は何年なんでしょうか。

教育委員会 耐用年数は 1 5 年と見ております。

安井委員 耐用年数が近づいているということで、近い将来、残りの 2 基も交換しなければいけないと思ひます。それは仕方がないと思ひんですが、1 度に 3 基替えるよりも 1 基ずつ替えていくほうがいいのか、その辺りのことについて教えてください。

教育委員会 ボイラーは 3 基とも同出力のもので、3 基とも替えるほうがよいと思ひますので、来年度の当初予算に計上できるよう内部で調整しておるところですが、1 基の不具合が起こりまして、緊急的に更新をしようとするものです。

安井委員 来年度の当初予算で残りの 2 基の予算が計上されると理解していい

教育委員会 安井委員 教育委員会	<p>んですか。</p> <p>そのように財政担当課と調整をしております。</p> <p>東部学校給食センターのボイラーは、当分まだ使えるんでしょうか。</p> <p>東部のほうは、西部と少しスタイルが違いまして、主ボイラーと従ボイラー、主と従で動いておりまして、主のほうの1号機は、平成21年度更新していますので、12年目ぐらいに入ります。2号機のほうは、まだ新しく平成27年に更新しており、5年目程度です。先ほど所長のほうからもありましたとおり大体15年程度が寿命となりますので、その辺りの状況を見ながら、1号機のほうは更新計画を立てていきたいと考えております。</p>
隅田委員	<p>今、東部と西部の燃料代で、リッター当たり金額が違うように聞こえたんですが、東部は98円、西部は86円ということで、この差額がなぜ生じるのか、その説明をお願いしたいと思います。</p>
教育委員会	<p>単価の違いは、東部のほうは重油、そして西部のほうは灯油ということになっております。</p>

学事課・学校教育課・教育研究所

【主な説明】

補正予算書に基づき説明

【主な質疑】

隅田委員	<p>スクールバス管理事業について、多紀方面のスクールバス14人乗りが、29人乗りになったということで、多紀小学校の児童数は、令和2年度が111名で今年度が129名と18名増えており、大変すごいことだなと思っております。私は福住方面の児童が増えておると認識しておるんですが、実際のところスクールバス利用者は、どの方面が増えて、14乗りから29人乗りのスクールバスに変更されるということでしょうか。</p>
教育委員会	<p>今回購入します29人乗りのスクールバスにつきましては、大芋ルートで、福井、藤坂、小原方面で14人乗りでは乗れないため、今回購入しようとするものです。また今の大芋ルートのバスは別のルートに回そうと計画しております。</p>
大上副座長	<p>中学校管理費について、スキー教室の件なんですけど、中学校5校全部がスキー教室を実施するじゃなくて、3校とのことでしたが、そ</p>

	<p>これは生徒数によってその講師の人数が決められるということなんですか。</p>
教育委員会	<p>インストラクターの人数は生徒数や生徒の習熟度によって異なります。例えば初心者が多ければ、指導するインストラクターがふえますので、そうした学校ごとの情報をインストラクター派遣依頼先に提供し、それを考慮した形で見積りをいただいています。</p>
大上副座長	<p>スキー学校を実施しない中学校は県内施設へ行くとのことですが、例えばどういったことされるんですか。</p>
教育委員会	<p>今回、県内施設には篠山中学校と丹南中学校が行く予定です。ネスタリゾートでの野外体験や姫路市にある県立ものづくり大学校で工作や電工、被服体験などをする予定と伺っております。</p>
大上副座長	<p>行き先や学習内容については、生徒にアンケートをとって、希望などを聞いているんですか。あるいは、学校の意向によるものですか。</p>
教育委員会	<p>学校の状況によって、少し異なる部分ではありますが、学校の教育計画の一つ、学校行事の一つとして、体験学習の目的と生徒につけたい力等を考えて計画しています。</p>
安井委員	<p>体験教育推進事業について、自然学校へ行くということで、行き先は青垣にある自然学校なんでしょうか。</p>
教育委員会	<p>自然学校については、小学校5年生が対象となりますが、県の事業であります。但馬の竹野に行っておりまして、カヤックなどの海の体験活動をしています。丹波篠山市では、学校生活では体験出来ないような体験活動をしています。</p>
隅田委員	<p>学校教育充実事業について、養護学校の看護師退職に関してもう少し詳しくお聞きしたいと思うんですが、その補充はなかなか出来ないということで、市の職員を派遣したといったことですが、そのいきさつと今現状、補充が出来たのか、その辺り説明をお願いしたいと思います。</p>
教育委員会	<p>本年度から養護学校の看護師について、正規職員を途中から2名という形でスタートして、1名は会計年度任用職員で計3名を定員として進めておりますが、医療的ケアに関わる看護師の負担とございますか、命に関わる面について関わっていくことで、なかなか難しい状況が続いておりまして、現在は、正規職員1名、及び、今後、会計年度任用職員を1名の形で、何とか医療的ケアを継続してできるように進めておるところですが、定員には充足していないという状況で、今やっております。</p>

隅田委員	<p>まだ充足が出来ていないということですが、医療的ケアの必要な子どもは、養護学校の体制が受入れ出来ないの、受入れていないというようなことでしょうか。それとも、来てもらってはいるけども、看護師が不足して、非常に危ないというか、そういう状況になるのか、その辺り説明をお願いしたいと思います。</p>
教育委員会	<p>現在、養護学校に医療的ケアの必要な児童、園児は2名におります。主治医や指導医のもと、学校に来る日数や来ている時間など、保護者と学校と主治医との相談によって決めています。今1名はほぼ毎日来るんですけど、もう1名は重度でもあるということで、週1日来ております。医療的ケアをしながら、学校で学びの時間を何とか、短い時間ですけど、やっている状況で、今その中での運用で動いているところです。</p>
森本議長	<p>看護師さんが充足出来てないという中で、会計年度任用職員さんの報酬を減額するというのは、理由がわからない。あくまで充足を目指すための予算として確保して、いろんな看護師さんなら特殊手当など、いろんなことが必要ではないかと思うんですが、充足出来ていない中で減額するというのは、もういいというふうにも受け止められるんですが、積極的に看護師を確保するという、本気度を確かめさせてもらいたいと思います。</p>
教育委員会	<p>今回の補正予算の減額については、精査によるものです。今後も募集等を行っていきますので、今年度必要とする分については残しております。4月以降、使っていない分についてだけの減額ということになっております。</p>
教育委員会	<p>予算につきましては今次長申し上げたとおりでございまして、看護師の確保に向けての今の取組なんですけれども、これまで何度か採用いただきながら退職されるという、そういうような状況がありましたので、改めて私のほうも状況を確認させていただいております。医療的ケア児の方に対応される看護師さんは、やはり看護師の中でも特殊な方に当たるんだろうというふうに思います。そういったことから、いろんな団体等を通じてもお願いをしているところでございますけれども、何とかできれば、養護学校で御経験されていたような方、そういった看護師さんの方を中心に今、当たっているところでございます。ただそういう方というのは、ある程度人数が限られておりますので、何とかこちらのほうに来ていただけないかなということで今打診をしておるところでございまして、現在、正規職員1名で頑張ってくれて</p>

おりますので、何とかもう1人確保させていただいて、今制限するような通学の状況になっておりますけれども、1人確保して、もう少し学校に出ていただくように、取り組んでいるところでございます。まだ確定は出来ていないんですけれども、いろんな方法、いろんな団体を通じて、確保に向けて取り組んでいるところでございます。

隅田委員

医療的ケア児ということで、来年、再来年あたりで、入ってこられる可能性のある方はおられるのでしょうか。

教育委員会

丹波篠山市の医療的ケア部会で、今現在3歳児で、医療的ケアが必要な状況等について情報共有させていただいているお子さんはおられます。

こども未来課

【主な説明】

補正予算書に基づき説明

【主な質疑】

隅田委員

歳入国県児童福祉費負担金の施設型給付負担金の増は、園児数がふえたためという説明がありました。これは私立認定こども園施設型給付費とつながっておるのか。また、どのぐらい園児数がふえて、負担金が増額となるのかの説明をお聞きしたいと思います。

教育委員会

施設型給付負担金につきましては、私立認定こども園に係る負担金の分と、市外の私立認定こども園、私立の保育園にかかる、予算書で言いますと21ページの管外保育運営事業の増額分に係るものになってきます。

管外の保育運営事業につきましては、当初予算積算時より今年度、市外の園に通われている園児数がふえております。市内の私立認定こども園の運営事業費に係る分につきましては、園児数の増減もありませんし、施設型給付費の中で、国が定める公定価格によって支払い金額のほうを算定しています。その中から保育料につきましては施設で徴収されていますので、その分を差し引いて市から施設へお支払いしますが、歳入のほうで、国、県費の施設型給付負担金で入ってくる場合には、国基準の保育料に算定し直して、国県の負担金が入ってきますので、その差は若干あるものの、当初予算積算時より保育料の金額等も増減がありますので、総合して精査を今回行い、補正予算の要求を

	しております。
隅田委員	歳入のほうでは園児数の増加ということで、説明受けたと思うんですが、そしたら、どのぐらい見込みよりも園児数の増加があったということでしょうか。
教育委員会	国庫、それから県費の補助金の増減につきましては、園児数による影響と、その御家庭の所得階層によっても変わってきます。
隅田委員	最初の歳入の説明を受けて園児数がふえたということで、ただ0歳児などの予定していなかった子どもがふえたのかなと思って質問しました。今の説明で国基準の保育料への算定見直しで、所得に線引きがあるのかなと思ったりもしたんですが、実際、見込んでいた人数よりも、どのぐらい増えたのかというような、大体見込みどおりぐらいで園児数は行くんじゃないかなと思っておったりしたものですから、少しわからないなと思って質問させていただきました。
教育委員会	<p>今年度の当初予算の積算につきましては、令和2年10月1日時点の園児数を用いております。また今回の補正予算に係る決算見込額の積算につきましては、令和3年10月1日時点の園児数を用いております。先ほど人数に関して御質問をいただいておりますので、まずお答えをさせていただきます。増減につきましては、市内の私立のこども園につきましては、増減についてはマイナス13名、市外の私立の子どもにつきましては、差額が無く0名。市外の私立の保育所につきましては、2名の増、全体でマイナス11名となっております。</p> <p>人数につきましては減っておりますが、今回の補正予算につきましては、園児数だけで補助金額が決定するわけではございませんでして、園児の年齢、また所得階層、あと1号認定であるか2号認定であるか。また、多子世帯であるかどうかによっても変わってきます。また、職員の加配加算につきましても、追加計上を今回させていただきます。それら全てを総合して精査した結果の補正予算額となっております。園児数については減っているんですが、イメージ的に申しますと、無償化対象の3、4、5歳児のほうが減っておりまして、低年齢から2歳児は、増加している状況であるということでもあります。</p>
安井委員	今私立のところで、13人減っているわけなんですけど、2園あるんでどちらが何人が言えますか。
教育委員会	ささやまこども園で15名の減、富山こども園は2名の増になっています。それを合計していますので、市内の私立こども園としては、13名の減いう形になっております。

安井委員	管外保育運営事業について、どのぐらいの人数を想定していて、実際はどのぐらいふえたのか、具体的にどのぐらいの人が対象なのか教えてください。
教育委員会	年度当初、6施設9名で予算を計上しておりましたが、実際のところ6施設10名ということで、1名増という形になっております。
大上副座長	児童福祉施設費に関し、令和4年度より保育園の3歳児の完全給食の件なんですけれども、アンケートをとって、そういったほうを望まれている家庭が多いということなんですけれども、白米購入費相当は、家庭の負担額でいうと月どれぐらいの金額になるんですか。
渡辺座長	給食費が変更となるということでしょうか。
教育委員会	詳細な積算についてはこれからになりますが、来年度予算で、お米の購入費も上げていく予定となっており、給食費が若干上がる形になります。現時点では、15円から20円程度の増になるのではないかと、今のところ積算をしております。
大上副座長	1食当たりですか。
教育委員会	そうでございます。
大上副座長	5,750円を基本として、それに加算されるということですか。
教育委員会	お見込みのとおりです。
大上副座長	先ほど説明してもらったんですけど、備品購入の件に関しては、お茶わんがふえるということは分かるんですけども、改修工事というのはどんな内容なのか、もう少し詳しく教えてもらえますか。
教育委員会	改修工事につきましては、電気式の食器の保管庫を少し大きいものにしないといけないという園もございまして、それを設置するに当たり、今でのキロワット数が足りないということで、配線の交換等の改修工事になってまいります。
渡辺座長	完全給食の話なんですけども、今の保護者ニーズに合わしていくためには、こういうことをしていけないといけないのだろうと思います。ところが保護者の賛成の部分のところ、保護者の負担軽減、これはそれでいけると思うんですが、衛生面などの向上があるという、このことについては、実際、御飯を炊いてから、いわゆる調理してから食すまでの時間短縮ができるという、その辺りの温度管理という部分での衛生管理は確かにあるんですけども、ただ気になっていましてのは、保育園の給食の調理環境、各園における調理室の老朽化の部分について、少し危惧をしておるところなんです。今のところは、調理員さんの衛生意識であるとか、衛生対策、そういった部分で何とかうまく対

応していただいていると思うんですけども、旧来の水回りの中でいろいろと対応いただいているところがあるのではないのでしょうか。保育園はいずれも古い施設になっておりまして、調理室には配線の整備費は当然要るんですが、衛生管理がきちりできるような形で整備をちゃんとしてあげて、そこで小さい子どもの給食をつくる環境を整えていってやるような時期に来ているのではないかと思うんですけども、その辺りについて、特に保護者から信頼される衛生管理状況は、きちり今後も保っていけるような状況にあるのかどうかということ非常に危惧しているんです。思い切ってそういった調理室の改修の予算を上げられてもいいのかなと思うんですけども、そこまでまだ検討の必要がないような状況なのか、十分もう今後も安定して衛生管理ができる状況だったらそれでいいんですけども、現状担当課のほうとして、古い調理室の状況、このままでいいのかどうかということについてどのように考えられているのか。聞かせてもらえたらうれしいなと思うんですけども。

教育委員会

3歳児の完全給食に関しましては、園長を含め協議してまいりました。その辺のお話も実際出ていたところもございますが、現状の範囲で、きちとした衛生管理であったり、あと、お米を炊くことによって人員が今の人数でいけるのかということも確認をさせていただきました上で、いけるとの判断を各園でしていただきましたので、実施の方向で進めていくことで今回、予算の計上をさせていただいております。

渡辺座長

わかりました。ただ、もう多分どこも古くなってきているのは間違いないと思うので、既存の施設を使っていくにもやはり調理室のリフォームではないですけども、そういったこともやっぱり、しっかりと考えてほしいと思います。全て認識は出来てないけども、ウエットキッチンなのかドライキッチンなのか分かりませんが、ドライならドライでの対応で全部できるような形でしていくほうが調理員さんにとっても衛生管理ついて取組やすいんじゃないかなと思いますので、その辺りについて、これは今回の補正だけじゃないですけども、ぜひとも課題として認識してもらって、また今後考えてもらえたらうれしいと思いますので、これは意見ということをお願いします。

安井委員

3歳児の完全給食の件なんですけども、私立こども園では3歳から5歳児は主食に×のマークが入っているわけなんですけども、市の教育委員会としては私立のこども園の動きというか、これからどうい

ふうにされようとしているのか、その辺り分かる範囲でお聞かせ願いたいと思います。

教育委員会

今回、3歳児の公立で白ご飯を提供するに当たりまして、私どものほうから私立のこども園に出向きまして直接御説明をさせていただきました。私立のこども園につきましては、おっしゃるとおり3から5歳児の主食が完全には提供されておられません。公立だけこういう形で完全給食をすることにつきましては御理解を得ており、今回実施する方向でお話をさせていただいております。ただ私立の動きについては、まだこちらでは確認は出てきておりません。

安井委員

私立であっても市の教育委員会として、連携なり関与なりしていただきたいと思いますし、やはりそれによって入園先がまた大きく変わっていったりしたら、問題かと思ったりもするんで、またその辺りよろしくをお願いします。

■企画総務部

日程第1 議案第74号 令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算（第15号）

創造都市課・総務課

【主な説明】

補正予算書に基づき説明

【主な質疑】

安井委員

職員人件費について、途中退職2名ですけれども、2名の方の退職理由はどういうようなものだったんでしょうか。

企画総務部

その2名の方につきましては、お申出の内容は自己都合ということがありますけれども、お1人は就職されたところの方だったんですけれども、思っておった自分の業務と異なっておったというような理由がございました。もう1人の方は、本人と面談する中では新たにしたいことが出来たということで、別の道にステップとして取り組んでいきたいという理由で今回、退職させてほしいというような内容でございました。

安井委員

2名の抜けた後は会計年度任用職員などの方でカバーされているのか、それともその課の中でカバーされているのか、その辺りを説明願えますか。

企画総務部	退職者2名の後の状況でございますけれど、基本的には会計年度任用職員を配置するなり、また、その課の中での応援体制という形で、その退職者の分をカバーしているという状況でございます。
隅田委員	企画一般事務費について、若者たちが城下町なり駅周辺なり、ほかの周辺地域で現地視察等を行い、それぞれのテーマで語り合ってくれて、m o c c aで中間報告がされたということで、私も新聞で見ました。創造都市課として、中間報告はこのようなものだったというようなことは、まとめられないのでしょうか。あるいは、その予定はないのでしょうか。 こういふような方向にまちづくりを進めていったらいいなど、この15名の人たちが議論されたんですよね。まだ、結論じゃないですけど、中間報告での、こういうふうな方向性が語られたというのが、例えば、議会、議員としては、そういうのがあればうれしいなというふうに思うんですが、そういうのはつくられないんですか。
企画総務部	若者たちでまちづくり会議ということで、第3回目の中間発表ということで、申し上げさせていただいたんですが、その中身につきまして、まだ現地調査などをしておるような状況で、なかなかその意見がまとまってないような状況です。中間発表というふうな少し大きなこと言ったんですけども、内部的なところで皆さんの3チームの情報共有的なところも含めた中でのこととしております。今年度末ぐらいには、ある程度の方向性ということも含めまして、市長報告等も考えておるところですので、その辺りで一定の方向性や会議の内容等につきましては、何らかの形でお伝えをさせていただきたいなと考えておるところです。
安井委員	公共交通対策事業について、路線バス上限200円を維持するための費用だと理解しているんですけども、それをするには、N i c o P aカードを使わなきゃいけないわけですし、N i c o P aカードの入手先が支所や本庁だったと思うんですが、篠山口駅の観光案内所など、ああいうところではまだ出来てないと思うんですが、その辺り、もう少し使いやすいようにしていただけないと利用者にとっては余り利便性がよくないかなというふうに思うんですが、その辺りの現状はどうなっていますか。
企画総務部	今、おっしゃっていただきました観光案内所ということにつきましては、以前、御提案していただいております、こちらとしましても、できるだけその利便性を高めるためにも、そのような場所で購入をし

ていただけるようなことを進めていきたいと考えております。所管であります観光交流課ともそのような話も、詰めてきておるところなんですけども、最終的にそこで、いつから実施するといったところまでは、まだ決定していない状況ですので、引き続きその辺りにつきましても、支所あるいは、創造都市課では範囲を広めてきましたが、そのほかにも今、ご提案いただきましたようなところも含めまして、幅広く対応していきたいと考えております。

また、今回補正予算に上げております公共対策事業の89万1,000円のコロナ対策感染症の運行支援補助金につきましては、NicoPaの200円の上限運賃制とはまた別の形の予算となっておりますので、そのことについては、NicoPaの推進につきましては、先ほど申し上げたようなところです。

渡辺座長

確認だけしておきたいんですけども、公共交通対策事業の支援補助金89万1,000円の内訳といたしますか、どこの事業者かということと、チルドレンミュージアム管理費の指定管理者支援金の部分ですけども、これについて9日間の補償ということですけども、ほかの国県の給付金等の関係、補正の中でも計算をされたのかなと思ったりはするんですが、その辺りについてもう少し御説明いただけたらうれしいかなと思いますので、2点確認をさせていただきたいと思います。

企画総務部

まず1点目の公共交通に関しまして、89万1,000円につきましては、県の9月補正予算に、地域公共交通新型コロナウイルス対応型運行への支援ということで補正予算がされております。その県の事業に対する随伴の市負担分でございます。支援金の内訳としましては、県が4分の1、市が4分の1、事業者が2分の1という形の負担割合となっております。支援の相手方につきましては、市内で運行されております神姫グリーンバスさんが対象となっております、1か月分となります。課長が申し上げた長月会議で補正をさせていただいたのも1か月分で、市が県事業について支援するのは2か月分と、トータルでなります。

次に、チルドレンミュージアムにつきましては、今年から新しい指定管理者になりまして、その事業者につきましては、新型コロナウイルスに係る休業要請などによる国の支援金の対象にはならなかったということです。あわせて、県の事業につきましても、博物館等については支給対象外ということになっておりますので、全く支援がされて

いないということです。ちるみゅーへの支援金につきましては、ちょうど休館要請の時期がゴールデンウィークの最中でして、1番収入が、利用料金が上がるころなんですけども、そこでの休館ということで、影響額としては大きくなっているという現状です。

渡辺座長

できるだけ感染症対策ができるような形で、市のほうもいろいろ相談によってあげてもらったらうれしいと思いますので、お願いします。

■行政経営部

日程第1 議案第74号 令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算(第15号)

課税課・財政課

【主な説明】

補正予算書に基づき説明

【主な質疑】

隅田委員

歳入の固定資産税のところ、8,200万円の減ということで、当初の見込みは1,000万ぐらい減と見込んでおったということで、それだけ聞くと随分とギャップがあるんですけども、その辺りの見込みの違いとか、特徴とか、8,200万円までふえた、その辺りの分析というのはどのようになっておりますかね。

行政経営部

当初見込んでおりました数字につきましては、徴収猶予を申請された業者企業さんが同じく、軽減の申請された場合、どれくらいになるかということを見込みました。それをもとに数字を算出しておりましたので、実際のところ、どれくらい来るのかというのは全く見当が付きませんでしたので、徴収猶予の申請があった業者に対して、試算した次第でございます。

隅田委員

そうしたら比較的、それほど深刻でなくても、その条件が軽いところで、条件の枠内であれば申請しようというようなニュアンスという形ですかね。

行政経営部

軽減の基準ですが、令和2年2月から10月までの任意の3か月間の売上げが、前年の同期間と比べて30%以上50%未満減少している企業であるとか人に対しては2分の1、50%以上減少している業者につきましてはゼロというような基準がございまして、それに基づいて申請をさせていただいております。

隅田委員	その件数が274件ということですが、例えば全額の件数が何件で、半額対応した件数は何件か分かるんですかね。
行政経営部	半額が132件、軽減額は3,446万2,000円です。全額が142件、軽減額が4,692万3,000円でございます。
渡辺座長	確認だけしておきたいんですけども、固定資産税の減収分については、全額国のほうで見てもらえるということなんですけども、減額補正の分と、新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金の金額の差異はどう理解させてもらったらいいんですか。
行政経営部	減額は8,200万円ですが、その主な内訳はコロナということであって、厳密に言いますと、その差額の1,000万円は家屋の減価によるもので、評価替えで見込みよりも、下落が大きかったということでございます。
渡辺座長	対象となる部分に関しては、その下の新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金の金額の分がコロナ関係への、減免対象になっている金額と理解させてもらったらよろしいか。
行政経営部	お見込みのとおりです。
安井委員	債務負担行為に関して、市税通知書等封入封緘業務委託について、さくらKCSが封入封緘業務をしなくなるから、新しい業者と委託契約するため、債務負担行為することですが、新しい業者は、競争入札のような格好になるのでしょうか、随契なんのでしょうか。
行政経営部	指名競争入札を実施する予定としております。
安井委員	行政改革推進事務費などについて、コロナで研修に行けなかったからということで減額なっているんですけども、ほかにもそういう研修が行けなかったとか出張に行けなかったという説明はよく聞くんですけど、職員の皆さんのスキルアップっていうのは、必要なわけですし、それを例えばオンラインでそういう研修を受講するとかそういうことはされなかったのか。そういうことについて状況なりを説明いただきたいと思います。
行政経営部	研修につきましては、私どもも重要なものということで考えております。できるだけ参加できるようにということで考えております。今回につきましても、当初予算の段階ではコロナの状況もわかりませんでしたので、通常どおり、予算計上させていただいておりましたけれども、このような状況になったので、研修についても少し時期をずらしたような形の研修等が始まっておりますので、そちらについては予算編成等、差し障りのない範囲で参加できるようにと思っております。

けれども、当初予定しておりました研修につきましては、また来年度以降、実施されるようですので、そういう形で参加させていただいて、お金の不要な形の研修については、先ほどおっしゃっていただいたようなリモートとか、そういう形で参加できるものについては、対応させていただいて、研修を積みたいと思っております。

安井委員

状況はわかったんですけども、要するに、実際に研修に行けなかったらその代わりに、リモートなどで研修はされたのか、されなかったのか、それはいかがですか。

行政経営部

お金がいる部分については参加出来ておりませんが、県が実施するような無料の研修についてはZ o o m等で、地方債の研修だったんですけども1回参加させていただいております。

安井委員

繰入金について、財政調整基金繰入金が約1, 100万円あるんですけども、今、財政調整基金の残高っていうのは幾らになるんですか。

行政経営部

今回の補正後の残高で言いますと、10億1, 076万5, 000円となっております。

■議員協議

渡辺座長

議員間で議論・確認等をしておいた方がよいこと等があれば、発言願う。

— 意見等なし —

— 市長等への質問等なし —

■意向確認

議案第74号 令和3年度丹波篠山市一般会計補正予算（第15号）

— 修正・反対等の意見なし —

渡辺座長

この結果を含め、各委員との質疑、答弁の内容について、座長報告を行いたい。報告については、座長に一任いただきたい。

また、本日の会議の記録については、事務局に調製させ、座長、副座長において内容確認を行いたい。

— 異議なし —

渡辺座長 散会宣告